

《 模擬講義・模擬ゼミの内容と教室 》

◆◇模擬講義◇◆ 10:40~11:20

《経済・政策分析コース》 岡田教員

教室：E11

経済学で人びとの暮らしのデザインをしよう！

経済学って何をする学問？ 人びとの暮らしを科学する学問です。「豊かさ」を感じられる生活を送るためにはどうしたら良いのか。「貧しさ」に苦しまないためにどうしたら良いのか。日本の経済社会では、概ね「豊かさ」を達成しているように見えます。しかし「貧しさ」も見え隠れしています。経済格差の拡大、非正規雇用者の生活難、自然の脅威（災害や感染症）、地球環境問題、少子高齢化問題などなど例に尽きません。

これらの課題について探究を深め、私たちのより良い暮らしをデザインします。暮らしのデザインのためのツールが経済政策です。どうして経済政策というツールが必要なのか、どこまで暮らしに関わっているのか、どのような仕組みとなって動いているのか。参加型の授業スタイルで一緒に考えてみましょう！

《経営・イノベーションコース》 松岡教員

教室：E21

経営学を学んでビジネスセンスを鍛えよう！

みなさんは、経営学を「経営者のための学問」、「お金儲けをするための学問」だと考えていませんか？いえいえ、違います。経営学は、社会において、なにがしかの活動を行おうとするすべての人にとって、その活動をより効率的、効果的に行っていく際に役に立つ学問です。私たちにとって、実は、とっても身近な学問なのです。

ここまで言うと、ちょっと言い過ぎかも知れませんが、実際にどの程度、役に立ちそうな学問なのか、どの程度、身近な学問なのか、この模擬講義に参加して、みなさんも少し経営学をかじってみませんか？

この模擬講義では、経営学の中でも、特に、組織と戦略にかかわる理論を使って、みなさんの身近にある現象を分析し、次の一手を考えます。一緒にビジネスセンスを鍛えましょう。

いま地方が面白い！
課題を混ぜて地域の魅力をデザインする

現在、新型コロナウイルスの影響は全世界を覆い、人の移動や観光に大きな制約を与えています。一方で、マイクロツーリズムといった近距離での観光や、ワーケーションに代表される分散型の働き方が注目されています。東京や大阪という一極集中の暮らし方、働き方は大きな転機を迎えています。考えてみるとこうした地方分散型社会の在り方はコロナ前から目指されてきた社会の在り方でもありました。「いま地方が面白い!」、いやきっとこれからのほうがもっと面白い、そんな地域の未来づくりにあなたも参加しませんか？

地域や地方に活力を与えるために、重要なキーコンセプトは「地域の課題を混ぜる」、そして「全体で価値を生み出す」ことです。この模擬講義では、具体的な事例やプロジェクトを通じて、地方だからこそ可能性のある実践的なまちづくりの話をしたしたいと思います。合言葉は“コトをおこすヒトになろう!”

◆◇模擬ゼミ◇◆ 11:40~12:20

保護者もご参加いただけます

《会計・ファイナンスコース》 海野教員

教室：12

定員：20名

今の地域のこと、日本のことを知ろう～経済学・経営学の融合ゼミ～

新聞は読んでいますか？この模擬ゼミでは、日本経済新聞の記事を大学生の先輩と一緒に読みます。日本経済新聞は、主に経済学・経営学の両方の分野の現実の出来事を記事にしています。「企業Aは、なぜ働き方改革を行うのか？」や「一般家計は、なぜ貯金ばかりするのか？」、「政府は、消費税をどのように使っているのか」など、色々な経済・経営学に関する疑問を解消できます。記事の中で、疑問に思ったことは、遠慮なく質問をしてください。丁寧に解説します。

《観光・地域振興コース》 ニツ山教員

教室：41

定員：16名

グローバル観光時代のための異文化理解

新型コロナウイルス感染症が蔓延するまでは、世界の人々はこれまでにないほど国や地域を超えて移動し、観光をしてきました。日本を訪れる外国人観光客の数も、過去最高を更新し続け、この今年で何倍にも増加しました。多くの外国人観光客が来日し、日本の文化を楽しむことでお金を使ってくれることは、日本の経済にとってはよいことかもしれません。

しかし、さまざまな文化や宗教などの背景をもつ人々をどのように理解し、受け入れてゆくかについては、多くの課題もみられます。この模擬ゼミでは、このような課題を体験的に理解するために、訪日外国人観光客の概要について簡単に説明した後に、異文化理解体験ゲームに参加してもらうことで、異なる価値観を持つ人々を受け入れる際の重要性や課題について考えてゆきたいと思います。

《グローバル社会経済コース》 水野教員

教室：42

定員：20名

世界の国々について知ろう～地球市民となるために～

東京オリンピック 2021 に参加する国や地域は 206 の予定です。開会式の入場シーンを見てみると、世界にはこれほど多くの国や地域があるのかと驚かされるとともに、それらの国々についてほとんど知らないことに気づかされます。

ゼミのタイトルは小学校の社会科の単元のようなのですが、学校では日本以外の国について詳しく学ぶことはありません。この模擬ゼミの中でも取り上げることができる国は限られていますが、身近な国から小さな国まで、前半はクイズ形式、後半はグループ活動で学んでいきたいと思っています。